

SDGsについて考えてみよう

第9回 目標3 すべての人に健康と福祉を 全12回連載 目標4 質の高い教育をみんなに

第2回から、日本製紙グループに関わりの深いSDGsの目標を順次取り上げています。今回は健康と教育に関する、当社グループの社内外への取り組みを紹介します。

宗田 鯉男（そうだがつお：略してSDGs）です。今回は、SDGsについて質問します！



二次元コードも活用ください。



3 すべての人に健康と福祉を

目標3「あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する」

日本製紙グループと関連するターゲット

- 3.2 新生児・幼児の死亡率の低減
- 3.3 感染疾病の低減
- 3.4 非感染疾病の低減
- 3.6 交通事故の低減
- 3.9 環境汚染に関する疾病の低減



目標3とターゲット全文
<https://bit.ly/2Z2DYAz> (PDF)

4 質の高い教育をみんなに

目標4「すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する」

日本製紙グループと関連するターゲット

- 4.3 質の高い教育へのアクセス
- 4.4 必要な技能を備えた人々を増やす
- 4.5 すべての人に教育の機会を提供



目標4とターゲット全文
<https://bit.ly/2X00nN4> (PDF)

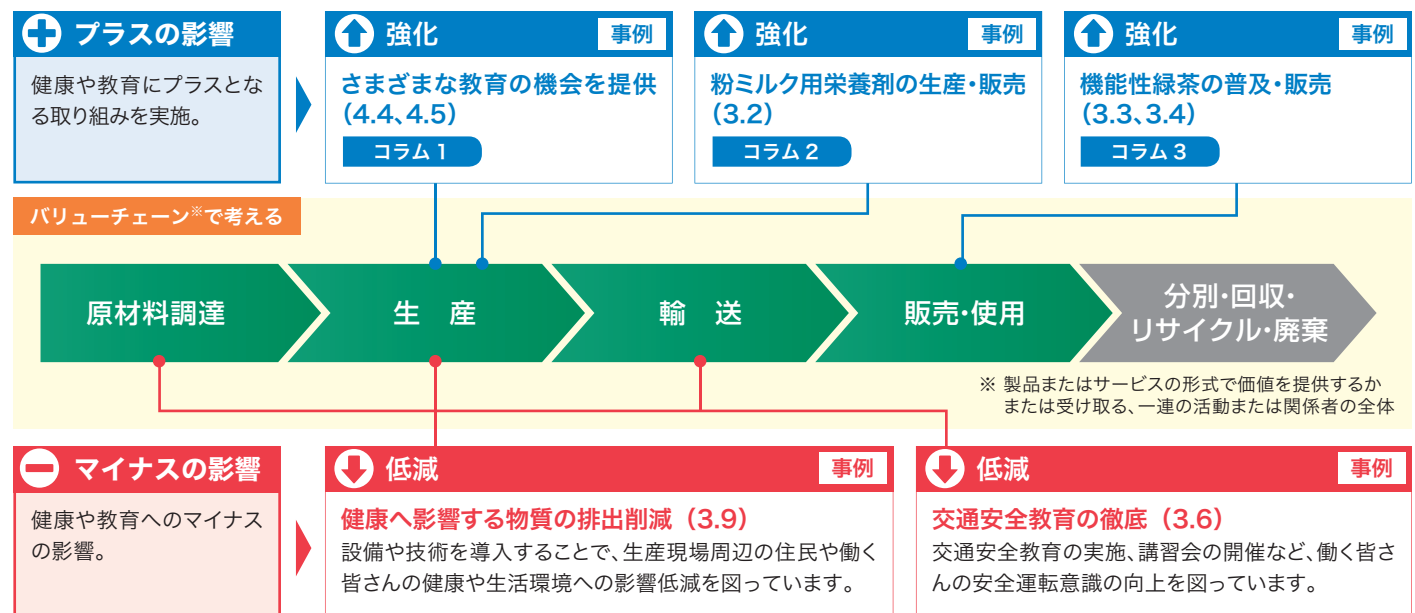
〈背景〉

ミレニアム開発目標 (MDGs)*で、医療や教育が受けられない人は減少したものの、途上国を中心に依然として多くの人たちが、それらに対する援助を必要としています。また、企業は働く人たちの健康的な生活を確保し、必要な技能を取得するための教育の機会を提供する責任があります。

* 国連によるSDGsの前に実施された取り組み。途上国における極度の貧困と飢餓の撲滅などを目標とした

日本製紙グループの取り組み

当社グループは、従業員の皆さんが能力を十分に発揮しながら、健康で安全に働ける職場づくりを目指しています。また、健康や教育に関連する製品を生産・販売しています。



コラム1

さまざまな教育の機会を提供

社会や技術の動向が大きく変わる中で、働く皆さんに能力を十分に発揮してもらうには、技能向上をはじめとする教育が重要です。当社グループでは、通信教育・集合教育・海外企業派遣コース*など数多くの教育の機会を提供しています。



海外企業派遣コース(オーストラリアンペーパー)の様子

また、持続可能な社会の構築に向けた事業を通じての取り組みについても、勉強会などを開催しています。

* 海外で活躍できる人材の育成を目的に、日本から海外のグループ会社に社員を派遣する制度

コラム2

粉ミルク用栄養剤の生産・販売

日本製紙 江津工場では、木材中のヘミセルロースを使って酵母を生産しています。この酵母から得られる「核酸」という成分は、母乳成分に近づく原料の一つとして粉ミルクに配合されています。



粉ミルク用核酸

紙季折々 Vol.28もご覧ください。
<https://bit.ly/2vltbn8> (PDF)



コラム3

機能性緑茶の普及・販売

機能性緑茶であるサンルージュの特長は、お茶本来の成分であるカテキンに加え、アントシアニンが同時摂取できることです。日本製紙ではこれまでに血糖値上昇抑制効果などを確認しており、サンルージュの普及・販売に努めています。

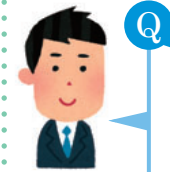


機能性緑茶 サンルージュ

製品の詳細はこちらです。
<https://bit.ly/2V3aS50>



Q A SDGs君からの質問コーナー



すべての人々への健康

なぜ、目標3のターゲットでは、高齢者に対する取り組みが具体的に書かれていないのですか？

A

目標3は「すべての人」を対象としているため、高齢者も含まれます。また、高齢化社会への対応は、日本*1のみならず、今後世界的にも大きな課題となります。当社グループは、高齢者の方々より健康的な生活を送ることをサポートする、衛生製品を生産・販売しています。

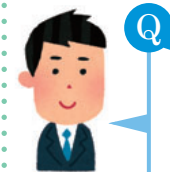


大人用紙おむつ肌ケア アクティ®

*1 日本のSDGsの実施指針では「健康長寿の達成」が重点項目に掲げられています

ステークホルダー*2との対話：介護施設と肌ケア アクティ®について (CSR報告書2018より)

<https://bit.ly/2L8AIWU> (PDF)



紙と教育

紙といえば、教育や文化に関係すると思うのですが、目標4への関わりはないのですか？

A

目標4は、主に教育を受ける機会の提供について書かれています。しかし、当社グループは教科書向けの紙なども販売しており、紙と教育には深い関わりがあると言えます。デジタルの便利さと比較される紙ですが、学習における紙の優位性などについての調査結果も出されています。

ステークホルダー*2との対話：紙と学習などについて (CSR報告書2016より)

<https://bit.ly/2Wai5xb> (PDF)



*2 ステークホルダーとは、企業が行う活動によって影響を受ける利害関係者です。その方々の声に耳を澄まし、新たな気づきを得ることが事業を進める上で大変重要です



皆さんからのご質問、ご意見を募集しています。WEBアンケートにてお寄せください。



アンケート
<https://bit.ly/2P9DcMr>